

## 顔

白い画用紙に落とされた水彩画  
からめとられたものの振り向く顔よ

遙か暗黒の果てに於いて  
逆転を開始しているかも知れぬ時間

自ら創造した世界に自立を認可した以上  
攻め寄せる暴力を力でねじ伏せるしかない

次々と重ねられ、塗り潰されてゆく  
既に何が描かれようとしているのかもわからぬ

止まることを知らぬ複雑さの増大の一方で  
単純さへと回帰したいという欲望が膨らむ

制することのできぬエントロピーが  
全ての星々が一点に吸い寄せられる力を強めてゆく

あの者の振り向いた顔が  
塗り潰された下に潜む顔が浮き出してくる

(2006.1.15)